

～自社課題の見える化、IT活用の促進支援～

中小企業の生産性向上を支援するIT戦略立案ツール 「IT戦略ナビ」を公開

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、中小企業の生産性向上を目的に、web上で簡単に自社の経営課題・業務課題を見える化し、IT戦略を立案できるwebサイト「IT戦略ナビ」を公開しました。

■「IT戦略ナビ」について

生産性向上にはIT化の推進が有効ですが、多くの中小企業・小規模事業者は、「何から始めればいいのか分からない…」といったお悩みを抱えています。

「IT戦略ナビ」では、3STEPの項目選択で自社の課題を見える化した「IT戦略マップ[※]」を作成し、課題解決に役立つITソリューションを簡単に確認することができます。

生産性向上、競争力向上を目指す経営者の方や、中小企業・小規模事業者を支援する方も活用できるツールです。

※IT戦略マップとは、「どのようにITを活用したら、ビジネスが成功するか？」という“仮説ストーリー”を1枚の絵にまとめたものです。

・IT戦略ナビ URL

<https://it-map.smrj.go.jp/>

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

経営支援部 ハンズオン支援統括室（担当者：和田、山口）

住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル TEL：03-5470-1676

IT活用により営業力・生産性向上を目指したい経営者の方へ

まずは「IT戦略マップ」を作成して 課題が見える化！



【IT戦略マップの効果】

POINT
01



課題が見える

経営上の課題から、業務上の課題、これらの解決策まで、マップ上で「見える化」されます。

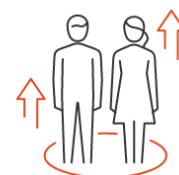
POINT
02



IT導入の意思統一 ツールになる

課題解決に必要なITソリューションが示され、導入に向けた社内の意思統一が図れます。

POINT
03



社員のモチベーションア ップツールとして使える

導入や運用に向け、社員がITの活用目的を意識し、モチベーションアップにつながります。

【IT戦略マップの活用例】

POINT
01



IT導入の理由と 期待できる効果を説明

まずマップを社内に提示し、課題解決への「思い」を共有しましょう！

POINT
02



マップの位置づけ、今後の 使い方を社内で共有

業務改善を担当する現場担当者に会社全体の中での位置づけを伝えましょう！

POINT
03



会社の方向性をマップで 理解してもらう

定期的にマップを見る機会を作り、進捗や問題点を話し合しましょう！

【IT 戦略マップ イメージ】

IT戦略ナビ

戦略の視点

お客様にとって、より便利に、より良い商品を提供する

経営の視点

取引増加、単価アップ等により売上が拡大

時間当たりの付加価値増による生産性向上

業務の視点

リピート顧客が増加

仕入・発注業務の効率化

適切な社内伝達・情報共有

オンライン見積や注文で既存顧客の受注拡大

売れ筋商品の把握による仕入・発注ミスの低減

円滑なコミュニケーションで意思決定をスピードアップ

IT活用の視点

ECサイト・WEB注文サービス

POSレジ

社内SNS・ビジネスチャットツール